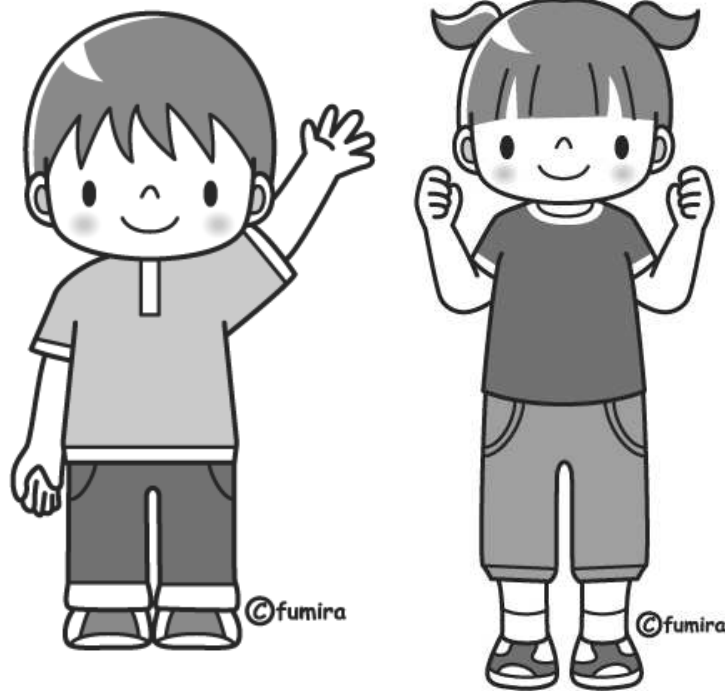


平成23年度

福祉教育推進事業
私にもできること運動

ちよボラカード
活動報告書



～小さな思いやりから、やさしさあふれる新見市に～

社会福祉法人
新見市社会福祉協議会

～「私にもできること運動」への取り組み～

学童期からボランティアに興味を持つことで思いやりやボランティア意識の醸成を図るために、今年度はモデル的に、市内4校(西方小、千屋小、刑部小、本郷小)でボランティアについての出前講座を行い、夏休みを利用して児童120名にボランティア活動に取り組んでもらいました。



◆ ちょボラとは…

ちょボラとは「ちょっとしたボランティア」の略で、ボランティア団体に入ったり、被災地に行くといった大がかりなものではなく、日常の中で出来るちょっとしたボランティアのことです。

◆ 出前講座で、ボランティア活動の勉強をしてどのように感じましたか。

(アンケートより抜粋)

- ボランティアは自分もうれしいし、相手もうれしいのだと思いました。
- 話を聞いて、ボランティアはとても大切だと言うことがわかりました。
- ボランティアは一人で出来ることもあるけど、みんなですると地域が良くなると思いました。
- ボランティアはゴミを拾うことだけだと思っていたけど、お年寄りに優しくしたり、助けたりすることもボランティアだということがよくわかりました。
- 夏休みに頑張って一つでも多くのボランティア活動してみたいです。
- ボランティアはちょっとしたことでもいいので進んでやりたいなと思いました。
- ボランティアをすぐに実行したいと思いました。





活動集計

◆夏休み終了後に「ちょボラカード」を提出して頂き、どのようなボランティア活動に取り組んだかをまとめました。

提出数は102名で、回収率は85%でした。

ちょボラ内容	人数	延べ回数
①地域の人にあいさつ(声かけ)ができた	79	624
②お年寄りの話し相手になった	34	114
③困っている人に声をかけた	13	29
④まちをきれいにする活動をした	52	138
⑤電車やバスで席をゆずった	8	12
⑥家族と一緒に地域の行事に参加した	40	81
⑦小さな子どもと遊んだ、世話をした	45	126
⑧こんなこと()をして喜ばれた	9	18
⑨その他	17	32

◆⑧こんなこと、⑨その他のボランティアではどんな活動をしましたか？

- ・落とし物をひろって届けた
- ・車いすを押してあげた
- ・ほほえみ広場でボランティアをした
- ・ベルマークを集めた
- ・桜田荘(ひとり暮らし高齢者住宅)の手伝い
- ・募金をした
- など



©fumira

◆夏休み中にボランティアをしてみて思ったことや、感じたことを記入してもらいました。
その一部をご紹介します。

* 地域の人たちとあいさつすると気持ちよかったし、草取りをして終わるととっても気持ちよかったです。

ちょボラをしたらこんなに気持ちが良いとは思いませんでした。(3年生女子)

* お年寄りに喜んでもらって良かったし、ほぼ毎日出来たので良かったです。(4年生女子)

* ちょボラは9コしか出来なかったから、次にやるときは20コぐらい頑張りたいです。(4年生女子)

* あまり活動出来なかったので来年このことを思い出してやりたいです。

色々な人にも教えて一緒にボランティアしたいです。(5年生男子)

* ピオーラちゃんのシールが貼れたときは本当にうれしいし、

出来たので気持ちよかったです。(6年生女子)

* 最初はどんなことがちょボラか分からなかったけど、

身近なところで色々やっているんだなぁと思いました。(6年生男子)

* どんなことがちょボラか考えて行動するのが難しかったけど、

夏休みが終わってもやりたいです。(4年生女子)

* ちょボラをしたらみんなが喜んでくれてうれしかった。(5年生男子)

* ちょボラは楽しかったです。(5年生女子)

* 夏休みはちょっとしか出来なかったけど、これから一年を通じてちょボラを頑張れたらいいなと思っています。(6年生男子)



* 冬休みにも少しずつやってみたいと思いました。(6年生男子)

* 僕は今までこういう活動をしたことがありませんでした。

これからも暇がある日、遊びに行く時にゴミを拾ったり、

この活動を続けて行きたいです。(5年生男子)

* 地域の人にあいさつしたけど、はずかしくて小さくなるので

もっと大きな声であいさつをしたいです。(6年生女子)

* 私はふだんあまり通り道を掃いたり、ベルマークを集めたりはしないけど、今年の夏休みはそういうことを意識してすることができました。(6年生女子)



◆子どもたちの感想を読んだり、ボランティア活動に取り組んだ姿をみて、家族の方からもたくさんの感想をいただいたので紹介します。

- * 子どもなりに自分で考えて行動できていたので感心しました。
- * この機会にボランティアについて親子で考えてみたいと思いました。少しずつ、人、地域に役に立つことができればいいなと思いました。
- * 地域の人への声かけは出来ていましたが、日頃からできることがもっとあると思うので少し意識をもってほしいと思います。
- * あいさつがよくできているのでこのまま続けて欲しいです。“ちょボラ”の気持ちを忘れず、思いやりのある子どもになって欲しいです。
- * ちょっとした行動でまちがきれいになり、ちょっとした会話でみんなが楽しく元気になります。これからも積極的にちょボラを続けて欲しいです。
- * ラジオ体操のあと、なかなか帰ってこず…帰ってきたらゴミをたくさん拾って帰ってきてびっくりしました。少しでも「人のためになることをする」喜びを感じてもらえて嬉しいです。いい経験になると思います。
- * “ちょボラ”の取り組みに共感します。“ちょボラ”が進んでできることも一人でも多く増えていくことを望みます。今回はあいさつがよくできていましたね。1つずつ“ちょボラ”が増えていくといいですね。
- * 近所のおじさんがねたきりになられていて今回の活動の一環としてお話しにきました。いい経験になったのではないかと思います。
- * お手伝いとはちがうけれど、「これはちょボラにはならないの？」と子どもがいろいろ考えていました。人を思いやるって大人でも難しいですが、いつもこの気持ちを持ち続けて心があたたかくなれるよう子どもたちにも接していきたいです。
- * ボランティアというとちょっと身構えてしまうけど、「私にもできる活動」ということならやってみようかなと思いますね。これからも“ちょボラ”しましょう。
- * まちの美化活動や、お年寄りとの交流など子どもだけではなくみんなで取り組んでいきたいです。
- * ボランティアという言葉にこだわらず、思いやりの気持ちが毎月続けば自然と活動できると思うよ。



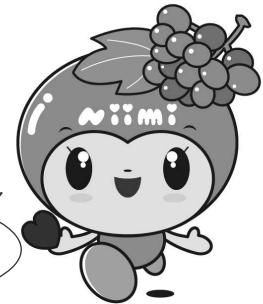
◎編集後記

今年度初めて、小学生を対象にボランティア活動を通じて、さまざまな出会いや、体験の中から「私にもできること」を知り、思いやりやさしさを感じてもらおうと、出前講座をおこないました。これは社協の活動指針である新見市地域福祉活動計画書にある子どもの頃からボランティアを行うことで、「人の役に立つ喜びを感じる」という活動目標に基づいて行った活動です。

ボランティアへの理解を深めてもらうことができるのか心配していましたが、子どもたちはとても熱心に話をきいてくれ、提出して下さったカードにもその結果がたくさん出ていて、大変うれしく思いました。また、家族の方も、声かけなどいろいろな活動に協力していただき、親子でボランティアについて考えるいい機会になったのではないのでしょうか。

今回の体験を通じて、今後もボランティアや、助けあい活動・地域での活動などに興味を持っていただけたら幸いです。

この度は、「私にもできること運動」にご協力いただき、ありがとうございました。



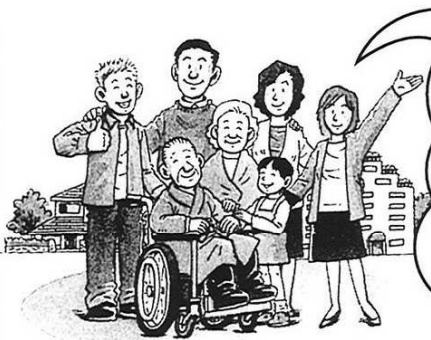
たくさんシールをはって
くれてありがとう☆

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険

全国170万人
加入!!

<http://www.fukushihoken.co.jp>



特長は

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償!
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償!
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償!
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)

年間保険料 | Aプラン…280円 Bプラン…420円 天災タイプもあります

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、取扱代理店にお問合せください。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

お申込み、お問合せは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

(引受幹事保険会社) 日本興亜損害保険株式会社